

# 能登教区通信

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 享栄

このたび、標記通信2017年11月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

## 教区教化事業のご案内

### ◆教区報恩講◆ 総合教化本部

能登教区(済美精舎)報恩講を、11月12日(日)から13日(月)にかけて教務所(済美精舎)にて厳修いたします。本年も、ご出仕並びに有縁の方々へのご参拝をご奨励ください。

#### ① 教区(済美精舎)の報恩講の出仕について

出仕を希望される方は、**11月6日(月)**までに教区通信10月号に同封のハガキ(出仕願)にてお申し込みください。期限後の申込及び集会に遅れた場合は後座出仕となりますのでご注意ください。なお、組代表として出仕される場合は、組長を通じてお申し込みください。

#### ② 教区(済美精舎)報恩講に伴う大掃除について

報恩講に向けて、**11月6日(月)午前9時**から済美精舎大掃除を行いますので、できるだけ多くの組からの参加をいただきたく、ご門徒の方々もお誘いいただきご参加ください。

なお、昼食については、教務所で手配いたします。

#### ③ 教区(済美精舎)報恩講お斎用食材の寄付勧募について

報恩講でのお斎用食材(お米及び野菜)の寄付をお願いしています。たくさんの方に“安全”に“おいしく”食べていただくために食材はできるだけ新しいものをお願いします。

何とぞご理解とご協力をお願いいたします。

### 教区報恩講催事

#### 青少幼年部門 絵本「いきてるってなあに」&版画作品展示

今年の3月に開催された“春の子どものつどい”で参加者の班ごとに作成した「いきてるってなあに」の絵本の展示をいたします。

また、作品や開催の様子などをスライドショーで放映いたします。ぜひともご参加して下さったお友達をお誘い合わせてお越しください。

合わせて昨年開催の春の子どものつどいで作成した版画作品も展示いたします。



## 教化事業・その他行事のご報告

### ◆羽鹿歓喜光院殿御崇敬◆

羽咋郡・鹿島郡・七尾地区を巡る歓喜光院殿御崇敬の本年度の当番組は第2組山方で、10月6日(金)～8日(日)の3日間にわたり宝達志水町敷波・本泉寺支坊を185年ぶりに宿寺として勤まりました。鈴の音と共に「歓喜光院さま、おなありい」の掛け声で乗如上人の御影が届き、お出迎えの人たちの喜びの合掌から初日が始まりました。当番ということで第2組山方内全10ヵ寺の住職方には、広範囲のご門徒への御崇敬周知活動や運営懇志金集めをはじめ、宿寺での事前門徒相談会にも幾度となく足を運び、また勤修の全日程宿寺に詰めていただきました。ご門徒はもとより地区の方々にもお手伝いをいただき、組全体で勤めることができました。御越年(ごおつねん)とも呼ばれ、昭和38年の豪雪以前は正月を挟み2週間にわたり勤まったと聞いていますが、近年は3日間の日程です。しかし、能登のご門徒が代々思いを伝えてきた大切な御仏事(ごぶつじ)に違いありません。宿寺なりの苦労はもちろんありましたが、当番組全体の協力のもとに御崇敬をお勤めすることの大切さを身に沁みて感じ取ることができました。

〈宿寺 第2組山方 本泉寺支坊 記〉

### ◆教区同朋社会推進要員研修会◆ 教区同朋社会推進協議会

去る9月21日(木)、富山県内の被差別部落と西本願寺高岡会館にて、教区同朋社会推進要員研修会が実施された(参加者は13名)。目的は、部落解放同盟の方々から「部落差別の実態」・「御消息塗布問題」・「過去帳閲覧問題」について、浄土真宗本願寺派の僧侶から「過去帳閲覧問題」について話を聞かせて貰うことであった。

「ご消息の賤称部分を墨で塗布する行為は、江戸後期・明治初期の教団において賤称が使用されていたという、過去の事実を隠ぺいするものである。一部の住職がその問題性に気付いていたにもかかわらず、解放同盟が指摘するまで、教団で問題にならなかった。」「子や甥・姪の結婚縁談に直面した人や就職採用人事を担当している人が、探偵社や興信所に対象者の身元調査を依頼し、その結果によっては縁談・採用人事を打ち切るという差別事象が、今日も全国のいたるところで発生している。過去帳も戸籍と同様に、身元調査の重要な資料として利用されるものだ。『過去帳の閲覧禁止』といっても、単に過去帳だけを指すのではなく、過去帳に類する帳簿も含まれている。なぜ閲覧が禁止されるのかをよく理解し、徹底しなければならない。」などの指摘がなされた。

〈教区同朋社会推進協議会長 松下 春樹 記〉



## 本山・教区事務についてのご連絡

### ◇教務所事務休暇について◇

教区報恩講のための廃休により、下記の期日を事務休暇(振休)とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

振休日 11月24日(金)

【緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611】

## ◇宗会(臨時会)の報告◇

さる10月11日(水)～12日(木)に宗議会(臨時会)、12日(木)に参議会(臨時会)が召集されました。宗議会議員の任期満了に伴う召集のため、宗務総長選挙が行われました。宗務総長には但馬弘氏が指名され、門首の認証を受けました。また、16日に宗務総長より参務の任命がありました。

- 宗務総長 但馬 弘 (たじま ひろし) 〈大聖寺教区 第1組 興宗寺〉
- 参 務 木全 和博 (きまた かずひろ) 〈名古屋教区 第26組 寶泉寺〉  
[儀式指導研究所長]  
□ 担当部門:総務部(宗門法規整備室)、内事部、本廟部(儀式指導研究所)、慶讃法要準備本部事務室
- 参 務 土肥 人史 (どい ひとし) 〈富山教区 第11組 正樂寺〉  
[首都圏教化推進本部長]  
□ 担当部門:組織部(国際室)、首都圏教化推進本部、慶讃法要準備本部 参拝・儀式準備部会
- 参 務 八島 昭雄 (やしま あきお) 〈北海道教区 第4組 徳生寺〉  
[財務長]  
□ 担当部門:大谷祖廟事務所、財務部(財産管理室)、慶讃法要準備本部 財務・募財準備部会
- 参 務 藤井 宣行 (ふじい のぶゆき) 〈岡崎教区 第4組 淨圓寺〉  
□ 担当部門:教育部、研修部(推進員室、帰敬式実践運動推進事務室)、親鸞仏教センター、  
慶讃法要準備本部 教学・教化準備部会
- 参 務 草野 龍子 (くさの りゅうこ) 〈久留米教区 久留米組 真教寺〉  
[解放運動推進本部長][青少幼年センター長]  
□ 担当部門:出版部、企画調整局、解放運動推進本部(女性室)、青少幼年センター、教学研究部  
慶讃法要準備本部 広報準備部会

## ◇本山経常費完納寺院◇(2017.9.1～9.30迄)

2017年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	善西寺	教圓寺	慈雲寺	第7組	佛照寺	照福寺	圓龍寺
第2組	榮通寺	専修寺	玉照寺		專照寺		
第3 浜方組	光念寺	本立寺	宗源寺	第8組	慶願寺	通敬寺	寶樹寺
	明正寺				佛性寺	真念寺	光榮寺
第3 山方組	西性寺			鵜川組	寶藏寺	蓮光寺	
第4組	長教寺	永誓寺	因宗寺	穴水組	真淨寺	明樂寺	本教寺
	廣覺寺	本光寺	淨因寺	第10組	往還寺	專行寺	出田西光寺
	福專寺	新覺寺			了覺寺	慶西寺	高福寺
第6組	滿覺寺	明敬寺	長順寺		光行寺	道忍寺	光樂寺
	西慶寺	眞善寺	吟龍寺		教忍寺	嚴徳寺	永誓寺
	善通寺	正養寺	淨蓮寺	第12組	佛乘寺	長賢寺	光源寺
	善行寺	碧雲寺	淨方寺	第13組	常福寺	西勝寺	西休寺
	覺成寺			第14組	信行寺	閑窓寺	得源寺

## ◇住職就任◇(教区通信10月号 掲載以降)

第3山方組 徳願寺 滝岡 輝也 2017年9月28日

## ◇代務者就任◇(教区通信10月号 掲載以降)

第3浜方組 善法寺 第3浜方組 善法寺衆徒 範淨 京介 2017年9月2日

## ◇人事異動について◇

10月1日付で、教務所嘱託として藤原彰洋が着任しました。人事異動に伴い、教務所事務分担を一部変更いたしましたので、同封の事務分担表をご覧ください。



挨拶 嘱託 藤原彰洋

能登教区第13組養泉寺候補衆徒の藤原彰洋です。

このたび10月1日付で能登教務所嘱託を拝命いたしました。まだ能登の自坊に帰ってきて2年程で、分からないことが多いですが、少しでも教区のお手伝いができるように精進してまいります。慣れない業務でご迷惑をおかけすると思いますが、気軽に声をかけていただけたら幸いです。

## ◇坊守会からのお知らせ◇

能登教区坊守会だより第33号に誤植がございました。お詫びし、訂正いたします。

4頁 第3山方組 西性寺 元尾<sup>×</sup>数恵 → 元尾<sup>○</sup>教恵

12頁 2017年度事業計画 ④各組活動計画

第10組 西山郷史氏(第10組西勝寺) → 大窪祐宣氏(第2組柳瀬専勝寺)

## ◇おすすめ出版物の紹介◇

## 「親鸞で考える 相模原殺傷事件」

2016年10月、東京1組門徒会報恩講において行なわれた、芹沢俊介先生の講演「親鸞で考える相模原殺傷事件」が、このたび書籍になりました。

神奈川県障害者施設「津久井やまゆり園」で起きた、元職員による戦後最大の連続殺傷事件。そこに浮き彫りにされた、現代社会の綻(ほころ)びと、人間の善意が持っている闇。親鸞の「悪人正機」の思想は、私たちがこの事件を受け止める鍵となるか。講演録に加え、後日、あらためて行われた座談会の様子も収録されています。

《芹沢俊介著/A5版/131ページ/500円》



◆ お問い合わせは、東京1組円照寺(03-3844-1990)、又は [tokyoisso24@gmail.com](mailto:tokyoisso24@gmail.com) まで ◆

※この教区通信は済美精舎ホームページより PDF ファイルでダウンロードすることができます。適宜ご利用ください。

能登教区教化テーマ ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう

能登教区教化スローガン 一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を

済美精舎ホームページアドレス <http://notokyouku.sakura.ne.jp>